



映画『九十歳。何がめでたい』公開記念

前田哲監督 特別講義 『映画でみんなを元気にしたい！』

6月21日（金）全国一斉ロードショー『九十歳。何がめでたい』の公開を記念し、前田哲監督の特別講義、『映画でみんなを元気にしたい！』を開催します。学生、教職員だけでなく一般の方もご参加可能な公開講義です。ベストセラーエッセイを映画化するに至った経緯、草笛光子さんとの制作秘話、元気にする映画づくりのコツなど、この映画の裏話を余すことなく語っていただきます。みなさん奮ってご参加ください。

日時：2024年7月9日（火）17:10-18:30

会場：東北芸術工科大学 映像学科 演習棟内 サクラダシネマ

講師：前田哲監督（映画監督／元・東北芸術工科大学映像学科准教授）

進行：岩井天志（東北芸術工科大学映像学科 教授）

*事前予約先：tuad.eizo@gmail.com までお名前、人数、連絡先メールアドレスもしくは携帯電話の番号を記載しお送りください



前田哲（映画監督）

エンターテインメントに軸足を置きつつ、独自の視点や社会派題材を入れ込む作家性と、登場人物たちを魅力的に輝かせることで観客に届く作品に仕上げる職人気質を併せ持つ。主な作品は、『パコダテ人』（02）、『棒たおし！』（03）、『陽気なギャングが地球を回す』（06）、『ドルフィンブルー フジ、もういちど宙（そら）へ』（07）、『ブタがいた教室』（08）、『王様とボク』（12）、『こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話』（18）、『ぼくの好きな先生』（19）、『そして、バトンは渡された』（21）、『老後の資金がありません！』（21）など。23年には、『ロストケア』、『水は海に向かって流れる』、『大名倒産』が立て続けに公開。